

学校教育目標

よく考えて実行する杉本小の子
健康でたくましい杉本小の子
思いやりのある杉本小の子



海老名市立杉本小学校



学 校 便 り

令和7年4月18日
校長 奥泉 憲

「居は気 を移す」

先週の朝休み、6年生たちが校門のそばの花壇の花々に水をあげてくれました。私が、どうもありがとうございますと声をかけると、「今年の新しい委員会が始まるまでは、私たちがやっています。」と答えてくれました。きっとこの子たち以外にも、この1週間に様々な委員会で6年生たちが最後まで自分たちの役割を果たしてくれていたのだと思います。さすが、6年生です。

これから今年度の新しい委員会活動がスタートします。第1回目の活動は、各委員会とも役割分担決めと活動内容の確認。私も全委員会の様子を見て回りましたが、どの委員会でも子どもたちは、ちょっと緊張感のある良い雰囲気の中で真剣に、そして楽しそうに話し合いを進めていました。

「居は気を移す」という言葉があります。「環境が人を作る」とも言われます。子どもは一日の多くの時間を学校で過ごします。そのため学校は子どもたちにとって「良き成長の場」でなくてはならないと思っています。学校生活の中には、授業時間や学校行事等の他にも、子どもたちが自主的に活動し、それぞれの役割と責任を果たさなくてはならない場面がたくさんあります。委員会活動に一生懸命に取り組もうとしている5、6年生の子どもたちの表情を見ると、一人ひとりのそんな真剣な姿こそが、「良き成長の場」としてのクラスや学校全体の土台となっていくであろうことを実感します。5、6年生の委員会活動での活躍、期待しています。

【令和7年度杉本小学校 校内支援体制について ②】

《にじいろ教室（通級教室）》

○担当教員

今年度より、本校でも通級教室（にじいろ教室）が開設されました。特に学校生活において、友だちなどとのコミュニケーションに困り感のあるお子様を対象に個別の支援を行っております。問い合わせ窓口は、教育支援コーディネーター 養護教諭となります。

《補助指導員》

○担当教員 先生（月・火・水） 先生（木・金）

学習面において、個別支援が必要なお子様が対象となります。支援の形としては、取り出しによる個別の指導と各教室での指導員による指導を選択することが出来ます。問い合わせ窓口は、各担任となります。

《スペシャルサポートスタッフ》

○担当者 さん（月・火・水） さん（木・金）

教室以外の別室で支援が必要なお子様が、対象となります。月～金の 8:30～14:30 の時間帯で、支援員の方が、学習の補助等、学校生活がスムーズにできるように一緒に手伝ってくれます。問い合わせ先は、教頭となります。

4月の主な行事

22日（火）1年給食開始

